

(株) 百合原牧場が(一社) 日本草地畜産種子協会会長賞を受賞！！

— 第3回全国自給飼料生産コンクール —

平成29年2月13日、(一社) 日本草地畜産種子協会会議室において、「第3回全国自給飼料生産コンクール賞状授与式」が開催され、真庭市蒜山の(株) 百合原牧場が日本草地畜産種子協会会長賞を受賞されました。経営者の山田氏は、平成23年に第三者経営継承により就農され、夏期は放牧、冬期は舎飼いで、ジャージー経産牛53頭、育成牛26頭を飼養されています。放牧は36haを16牧区に分割し昼夜放牧を実施しています。

審査では次の点が評価され、受賞となりました。

- ① 県内唯一のジャージー経産牛の放牧により、少人数(役員2名のみ)での経営を実践している。
- ② 放牧のほか、周辺農地の借入による自給飼料生産を行っており、粗飼料自給率100%を実践している。
- ③ 地縁、血縁のない場所での就農であったが、酪農ヘルパーとして酪農家や支援機関と信頼関係を築いたことで、第三者経営継承がスムーズに行われた成功例である。

山田氏は、33歳と若く、「人や牛の負担を減らし、自給飼料の生産・利用効率を高めるため、夏期の放牧場に牛舎を建設すること」を目標としており、更なる経営の発展が期待されます。



(株) 百合原牧場
山田 俊宏 代表取締役

